

# 主に向かう道

日本聖公会中部教区宣教150周年ニュースレター

**テーマ：裸足の宣教1875～2025、そして未来へー 主に向かう道 ふたたびー**

**テーマ聖句：**「わたしたちの足を、平和の道に導いてください」(ルカ1:79より)

## 日本聖公会中部教区宣教150周年「裸足の宣教」への思い

日本聖公会中部教区は今年宣教150周年を迎えました。この記念すべき機会に、私たちは、教区研修会や日本聖公会宣教協議会における議論、そしてローワン・ウィリアムズ第104代カンタベリー大主教による2009年の説教、西原廉太主教による「今こそ、裸足の宣教を」2023年11月号『ともしび』、「2023年日本聖公会宣教協議会・主教会アワー」の発題などを踏まえ、改めて「裸足の宣教」というテーマに致しました。



### 「裸足の宣教」とは

「裸足の宣教」という言葉は、ローワン・ウィリアムズ大主教が2009年の日本聖公会宣教150周年記念聖餐式説教で語ったものであり、大主教は、宣教の原点として、イエス・キリストの謙虚な姿、人々に寄り添う姿を挙げ、宣教者が自分の文化や権力といった「重装備」を捨て、人々の痛みや苦しみに共感し、共に歩むことの重要性を説きました。

150年前、宣教師たちが何も持たずにキリスト教が禁じられていた場所で教会の礎を築いて下さった宣教の原点に立ち返るとともに、これまでの宣教の歩みを見つめつつ、現代社会における宣教の課題と向き合える機会にしたいと思います。困難な状況にある人々の痛みや苦しみに共感し、共に歩み、支え・支えられながら歩みを続けたいとの願いもあります。

### 中部教区における「裸足の宣教」

中部教区は、厳しい現実(資金不足、人手不足など)に直面していますが、

「裸足の宣教」の精神に立ち返り、ゼロベースからの開拓伝道、開拓宣教を目指します。イエス・キリストがわずかなパンと魚を祝福されたように、私たちも、持てるものを神の祝福によって活かし、新たな可能性を切り拓いていくことができると信じています。

教区の歴史を学び、先人たちの労苦に感謝し、その信仰を受け継ぎながら、次世代を担う人々への信仰継承、平和と正義を実現するための活動を行っていきましょう。

### 結び

この記念事業を通して、中部教区が、地域社会にとってかけがえのない存在として、裸足のような姿勢で歩みを進めたいものです。「裸足の宣教の旅の終わりには、必ず足を洗ってくださる主が共にいてくださるんだ」ということに心を留めながら。

実行委員長 江夏一彰



## Zoom シリーズ 第2回が行われました (語り手: 大和玲子司祭)



3月22日Zoomシリーズ「裸足の宣教1875~2025、そして未来へ」の第2回が行われました。語り手の大和玲子司祭による、J.G.ウォーラー司祭の生涯の紹介と、「人々の声に耳を傾ける」その宣教についての分かち合いの時をもちました。長野伝道区の各地に教会を創立し、また病院や幼稚園など様々な施設を通して福音の種をまき続けたウォーラー司祭の人生は、参加者に勇気を与えてくれたことと思います。「わたしに与えられた賜物は何?」という問いかけに対し、参加者はグループディスカッションでも積極的に発言されていました。

### 150周年記念行事 これからの予定表

|                    |                                                                                                                             |                                            |
|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
| 5月24日(土)           | Zoomシリーズ第3回<br>語り手: 後藤香織司祭                                                                                                  | 以下のお知らせをご覧ください。                            |
| 7~9月               | シンポジウム「カナダ聖公会から中部教区への贈り物 — アングリカニズムと社会に向けられたまなざし —」<br>西原廉太主教とリンダ・ニコルズ主教(カナダ聖公会前首座主教)の対談                                    | 各伝道区にて動画を視聴し、わたしたちの宣教について、思いをわかちあう時間を持ちます。 |
| 10月12日(日) 13日(月・祝) | 中部教区宣教150周年記念礼拝(主教座聖堂名古屋聖マタイ教会にて)12日には各教会からの持ち寄りによるミニバザーと、教区の歴史を記念する夕の礼拝が行われます。13日は聖餐式をおさげします。司式は西原廉太主教、説教は笹森田鶴主教(北海道教区)です。 |                                            |

### Zoom シリーズ 第3回のお知らせ

好評をいただいています Zoom シリーズ「裸足の宣教 1875~2025、そして未来へ」の第3回を、以下の通りに開催します。皆様のご参加をお待ちしています。

**日時: 2025年5月24日(土) 13時~15時**

**M. ヤング宣教師「世界の声に耳を傾けよう」**

**語り手: 後藤香織司祭**

(参加方法は別紙のチラシをご覧ください。)



### 中部教区宣教150周年ミニバザー出店教会募集のお知らせ

前号でお伝えした通り「交流」をキーワードにミニバザーを開催いたします。出店は教会単位の事前申込制です。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます(詳細は別送のご案内をご参照下さい)。

#### 開催日時:

2025年10月12日(日) 15:30~17:00、19:30~20:00

2025年10月13日(月) 9:30~10:15、13:00~14:00

各教会の都合に合わせて、短時間の出店も可能です。

#### 開催場所:

名古屋聖マタイ教会特設会場(ブースは当日ご案内いたします)。



### 中部教区宣教150周年記念礼拝 聖歌隊員募集

2025年10月13日(月)に名古屋聖マタイ教会で行われる記念礼拝聖餐式で、共に礼拝を支えてくださる聖歌隊員を募集します。教会を越えて、音楽で共に礼拝を支える喜びを分かち合いましょう!!

(詳細は別送のご案内をご参照下さい)

記念すべき宣教150周年、中部教区全体で共に歩み続ける一年にいたしましょう。